令和２年度　　花高保育園事業計画書

１　保育所の運営

（１）児童定員　１６０名

（２）職員数　　３３名

（３）職員採用予定　なし

（４）職員会議の予定

毎週木曜日実施

２　保育計画

（１）保育目標（方針）

２　保育目標　　「健康で明るく逞しい子供」

１）豊かな人間味ある子供

２）強い精神力、気力ある子供

３）体力ある逞しい子供

（２）保育時間　　午前　７　時　～　午後　６　時　　延長保育２１時まで

（３）保育内容

健康保育を主として、乾布摩擦など毎日日課として行い、健康な身体と強い精神力を養うことに努め、協調性と積極性を集団生活の中で自ら体得し基本的生活の確立を計るとともに地域の老人との交流を深めやさしさと思いやりのある心を育てる。

（４）外部講師（例　音楽・体育講師等）の予定

指　導　内　容	講　師　名	指導回数（月・週指導回数）
絵　　画	迫　　邦子	週１回
体　　育	いむら体育教室	週１回
英　　語	アイリーン	週１回

（５）特別保育事業名（実施予定）

時間延長型保育サービス・乳児保育

老人福祉施設等訪問世代間交流・一時保育・園庭開放

地域に於ける異年齢交流事業・小学校低学年児童受け入れ

（６）行事予定　　別紙１

３　職務分担表　　別紙２

４　給食の実施計画

（１）乳児　　月齢によって離乳、家庭からの連絡帳で食事の時間を配慮し、初期・中期・後期と与え、１年１ヶ月で普通食とする。
１０ヶ月位でミルクを牛乳に切り替える。

（２）１～２歳児
完全給食、朝のおやつ＋牛乳１００ｃｃ午後の手作りおやつ＋牛乳１２０ｃｃ

（３）３歳以上児
副食給食＋午後の手作りおやつ＋牛乳１５０ｃｃ
※おやつはヨーグルト、プリン、果物などである。

アレルギー児童の対応
父兄と話し合いの上、毎日保育士より連絡をもらい、個別に給食を作る。

給食室での対応
調理器具の区別、アレルギー対応調味料の購入
代替食もしくは除去食対応
お盆で分類しアレルギー札の活用
（当初は２０名程で、月齢が上がるにつれて１４～１５名に減少）

５　健康管理計画

（１）児童
①　小児科
年２回実施予定（金氏小児科）
②　歯　科
年１回実施予定（七熊歯科）

（２）職員
①　定期健康診断
年１回実施
②　検便
月１回実施

６　非常災害危険防止計画

（１）避難・消火訓練

○避難訓練・不審者対策について 月１回実施	・火事の怖さを解らせると共に、不審者対策についてもすばやく通報し、職員が園児をすばやく誘導するように努め人員確認する。
○地震を想定した避難訓練	・地震が発生した際を想定し、花高山に向かって職員が園児を誘導、人員確認する。
○通報訓練については年２回実施	・実際消防局に通報する。

（２）交通安全　〈

年３回佐世保市交通指導員により指導を受け、交通ルールを守ることによって交通事故に遭わないように日頃注意することの大切さを学ぶ。

又１日の保育の中で必ず交通ルールの指導を行う。

７　地域団体・施設・住民との交流事業の実施予定

年　月	交流団体・施設名・行事名	内　　容
３１．５	歓迎遠足	
３１．７	七夕まつり	地域老人会参加による交流
３１．９	運動会	地域老人会参加による交流
３１．９	１丁目自治会	敬老会に参加
３１．９	敬老会　友愛会	保育園に招きお遊戯をしたりして一緒に食事をされる。
３１．12	お遊戯会	地域老人会参加による交流
毎　　月 第２木曜	地域老人交流	毎月第２木曜日に地域老人の方が園に来られて、園児と昔あそびを楽しまれる。

８　研修参加

（１）職員の外部研修会への参加予定（県保育協会の予定表に基づき各研修会２名の参加を予定する。

年月日	研修会名	参加者予定数	参加予定者名
３１．６	保育士研修会 （第３４回保育を高める研究集会）	２名	
３１．７	地域別保育士研修会	２名	
３１．８	第６７回九州保育事業研修大会	２名	
３１．８	主任保育士研修会	１名	
３１．１０	第６２回全国保育研究大会	２名	
３１．１１	第３６回九州私立保育園研究大会	２名	
	キャリアアップ研修ついて、県より連絡のち実施		

９　施設等の整備計画

（１）施設の改築・修繕計画（１００万円以上）

年　　月	内　　容	予　算　金　額

（２）固定資産物品（１０万円以上）の購入計画

年　　月	物　品　名	予　算　金　額

１０　保護者会の予定

９月末、就学時の保護者との懇談会を計画

保育園生活残り６ヶ月内にしてもらいたいこと

保護者の意見を聞いたり他の保護者との交流を図り、学校に入学する不安を少しでも取り除けるようにしたい。

８月　夏まつり